

客観的な指標の算出方法

成績評価は学科試験を実施する教科については、その点数により評価する。

実技試験の評価については、平常成績、試験成績を総合したものにより評価する。

成績評価における評価点は、試験結果をもとに100点法を用いた。

① 試験の成績の評価は下表の評価区分により、S～Dで表しC以上を合格とする。

評点	100～90	89～80	79～70	69～60	59以下
評定	S	A	B	C	D
					不合格

② 試験の成績が60点に満たない場合は不合格とし、60点に達するまで追試験及び補講を受ける。

③ 追試験、再追試試験、補講等で合格した科目の評価は60点とする。